



高校生の声を市政へ!

～高校生と議会が本音で語り合いました～

ぶっちゃけトーク開催!



もくじ

特集

城北高校
市議会交流

委員会レポート	3
一般質問 市政のここが聞きたい	4
議会をCheck!	12
議決結果	13
議会の主な動き・編集後記	14

議会の主な動き

4月	1日 水	教職員辞令交付式
	2日 木	国道3号植木バイパス建設促進期成会 監査
	6日 月	行政視察受け入れ(宇土市議会)
	9日 木	熊本県市議会議長会(宇城市)
	12日 日	温泉祭御幸式
	15日 水	全員協議会・広報広聴委員会
	17日 金	臨時会
	20日 月	百歳到達者表敬訪問
5月	23日 木	灯籠制作開始祭 九州市議会議長会(佐賀市、～24日)
	27日 月	広報広聴委員会
	9日 土	ふるさと三賢人顕彰碑除幕式
	14日 木	全員協議会
	15日 金	行政視察受け入れ(長崎県杵岐市議会)
	16日 土	菊池川水防演習
	20日 水	行政視察受け入れ(兵庫県赤穂市議会)
	22日 金	百歳到達者表敬訪問
6月	25日 月	議会運営委員会
	26日 火	全国温泉所在都市議会総会(東京) 熊本県市議会議長会(東京) 鞠智城期成会理事会、総会
	27日 水	第102回全国市議会議長会定期総会(東京)
	28日 木	主権者教育(めのだけ小学校) 合志市市制施行20周年記念式典 天草市合併二十周年記念式典
	1日 月	6月定例会開会 全員協議会
	8日 月	6月定例会質疑・委員会付託・予算決算委員会 広報広聴委員会
	12日 金	一般質問
	15日 月	一般質問
7月	16日 火	建設経済委員会
	17日 水	市民福祉委員会
	18日 木	総務文教委員会
	19日 金	予算決算委員会
	23日 火	議会運営委員会
	24日 水	6月定例会閉会 全員協議会・広報広聴委員会 城北高等学校市議会見学
	30日 火	百歳到達者表敬訪問



人事案件

※敬称略

6月定例会 人権擁護委員

市長から提出された「人権擁護委員の推薦」については、次のとおり同意しました。

山鹿市鹿北町	信國 伸弘
山鹿市鹿北町	弓掛 幸
山鹿市下吉田	平尾 良子

次回の
定例会は

8月28日(金)

開会の予定です。

都合により変更となることがあります。

月	火	水	木	金	土	日
8/24	25	26	27	28	29	30
				開会日		
31	9/1	2	3	4	5	6
				予算決算 委員会		
7	8	9	10	11	12	13
予算決算 委員会	一般質問	一般質問	建設経済 委員会	市民福祉 委員会		
14	15	16	17	18	19	20
総務文教 委員会	予算決算 委員会		議会運営 委員会	閉会日		
21	22	23	24	25	26	27
敬老の日	国民の 休日	秋分の日				
28	29	30	10/1	2	3	4



キャラクターデザイン

とびまつりようすけ
飛松 良輔 山鹿市出身
日本の漫画家。
2021年、小学館「ビッグコミック」にてバスケットボール漫画「Deep3」(原作:水野光博)を連載。その他の作品に「ブルタックル」「天を射る」(原作:西沢菊治)など。

広報広聴委員
古家 茂臣

6月定例会では今回15名の議員の一般質問があり活気がありました。この一般質問、今はYouTubeでライブ配信されており、議会後も録画で見られますが、ぜひ傍聴席で直接見て、その臨場感を感じてほしいです。多くの市民の皆様が傍聴に来ていただけていますが、平日で学校・仕事もあるせいにか若い世代が少ないようです。

そのようなか、閉会日の6月24日(木)に地元城北高校普通科3年25名が校外学習として、議場を見学。閉会後に議場で議員との交流の機会がありました。引率の先生が生徒さんに「山鹿に残りたい人」と質問すると、2名の手が挙がりました。その後「山鹿市外から通っている人との質問には約3分の2ほどの手が挙がりました。山鹿在住が多いと思い込んでいたので意外でした。いずれにせよ卒業後、山鹿を選んでもらえるような、魅力ある山鹿づくりが必要だと再認識しました。」

編集
後記

令和8年度 山鹿市一般会計補正予算(第2号)

意見交換会特集

委員会報告・予算決算

一般質問

議会をCheck!

議決結果・政務活動費

不登校児童生徒に対する経済的支援として20名を想定し、教育支援センター等への通所交通費や体験活動費を補助するもの。保護者の経済的負担軽減を図るため、80万円を増額する。



きめ細かな教育支援事業

県の「食のみやこ熊本県」創造コンソーシアム推進事業費補助金を活用し、生産・物産・観光の関係者が「日本・和菓で稼げる山鹿市」を目指し、やまが和菓を使った6次化商品施設の整備、商品開発、広報・宣伝活動の実施等に係る費用を支援するほか、地域農業構造転換支援事業として1,015万3千円を、中核となつて農地を引き受ける担手の経営改善に必要な農業用機械または施設の導入・整備などへ支援する。



6/11
開催



予算決算委員会
農産物販売促進・6次産業
化支援事業895万2千円

山鹿市過疎地域持続的発展計画（過疎計画）が策定されたことに伴い、産業導入地区等内における支援の適用期限を、同計画の計画期間である令和13年3月31日まで延長する。

今後は、各対象地域内で指定を受けた企業に対し、納めていただいた固定資産税の額に応じて、奨励金を交付するなどの支援を行うほか、雇用や用地取得への支援も実施する。

山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例

今回の改正は、太陽光発電施設の設置に関して各対象地区に届け出対象となる行為の規模および景観形成基準を設けようとするもので、大規模な設置行為を対象とする届け出地区については、当該施設の高さが13mを超えるもの、または事業面積が1,000㎡を超えるものを届け出対象とし、その他の地区においては、設備の高さが1.5mを超えるものまたは事業面積が100㎡を超えるものを届け出対象とする。（ただし、住宅等の屋根に設置するものは対象外）



6/16
開催



建設経済委員会
山鹿市景観条例の一部
を改正する条例

簡易サウナを設置するに当たりどのような改定が行われるのかについて質疑があった。事業用簡易サウナ設置について届け出が必要となり、さらに立入検査も行う。

簡易サウナとは：屋外などに設置するテント型またはバレル型（円筒型・木製）のサウナで定格出力6kW以下の放熱設備を使用し、薪または電気を熱源とするもの。



6/18
開催



総務文教委員会
山鹿市火災予防条例の一部
を改正する条例

今回の補正予算は107万8千円を追加し、介護保険法の改正に伴う介護保険システムの改修を行うもの。法改正により、介護保険施設等に入所入居する低所得者への食費及び居住費の負担限度額が見直され、日額負担額が30円から100円引き上げられる。施行日は令和8年8月1日。

利用者への周知方法については、7月31日で期限を迎える負担限度額認定証の更新案内を送付する際に、制度改正の内容を記載した通知を同封し、対象者へ周知する。

6/17
開催



市民福祉委員会
令和8年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

城北高校 校外学習で市議会と交流

城北高校3年生25名が、市議会を訪問!

議会の仕組みや議員の仕事を学ぶとともに、議会を傍聴し、市議会議員と意見交換を行いました。

選挙権を持つことになる高校3年生が、実際に市議会を見学し、地方自治や政治への興味・関心を深め、主権者としての自覚が芽生えることを目的としています。



高校生が語ってくれた主な意見

学校生活のこと

- ・校則を見直してほしい!
- ・スマホや制服の自由度を高めてほしい!
- ・エアコンなど学習環境をもっと整えてほしい!



遊び・余暇のこと

- ・カフェや友達と集まれる場所が欲しい!
- ・イベントやお祭りを増やして、若者も参加しやすく!
- ・もっと遊ぶ場所・時間が欲しい!



交通のこと

- ・通学がとにかく不便...
- ・バスの本数が少なく、放課後の予定が立てにくい
- ・車がないと移動が難しく、遊びや進学の実行が狭まる
- ・とにかくバスを増やしてほしい!



将来のこと

- ・働く場所を増やしてほしい!
- ・進学しても戻りたいと思えるまちに!
- ・地元企業の魅力をもっと発信して!



意見交換で見えてきたこと

高校生からの質問

「バスを増やしてほしい」という要望が多く出される中で、「どうすれば実現できるの?」という質問も出されました。



議員からの説明

議員からは、実現にはさまざまな課題があることについて説明がありました。

利用者が増えることが、路線の維持やバスの増便につながります。

人口減少や利用者の減少が進んでおり、路線の維持や確保が難しい状況です。

財政面も含め、さまざまな条件を踏まえて検討していることをお伝えしました。

高校生の皆さんも熱心に耳を傾けていました!



高校生の感想

初めて議会を傍聴して、言葉は難しかったけど山鹿のことが決まってくる過程を見ることができてよかった。

市政を築くのは私たち一人一人にも大きく関わっているんだと気づきました。日々を大切に過ごしていきたいです。

私たちの質問への議員の方の応答や進め方は勉強になりました。



高校生の皆さんからいただいた率直なご意見や鋭い質問は、私たち市議会にとって大変有意義で、山鹿市の未来を考える上で貴重なヒントとなりました。これからも、若い世代の声にしっかりと耳を傾け、暮らしやすく魅力ある山鹿市づくりに努めてまいります。城北高校の皆さん、ありがとうございました!

一般質問

議会だよりでは、紙面の都合上、一人一問の質問と答弁を質問者が要約・編集して掲載しています。

録画配信は議員氏名横の二次元バーコードからご覧いただけます。



市政のここが聞きたい

一般質問とは議員が市政に関する提案や質問を行い、市の考えを問うもので、持ち時間は一人60分。
6月定例会の一般質問は、6月12日、15日の両日にわたり、15人の議員が行いました。

質問議員	質問趣旨	掲載
古家 茂臣	市民交流センター喫煙所の市民、職員の利用について	P4
小林 文江	マイナンバーカード関連事務における郵便局活用は	P5
芋生 よしや	介護保険保険者努力支援交付金のさらなる活用を	P5
古川 和博	急傾斜地(がけ地)受益者負担金の在り方を問う	P6
工藤 彩友美	中学校部活動の地域展開における課題は	P6
高松 佳美	犯罪被害者支援の充実について	P7
豊田 新二郎	市道の歩行環境整備について	P7
松見 真一	日本一、和栗で稼げる山鹿市へ	P8
永田 壮拓	物価高騰への市の対応を問う	P8
隈部 賢治	有機フッ素化合物(PFAS)の検出に伴う行政の対応は	p9
金光 一誠	道路(市道)の整備方針について	P9
原 芳郎	山鹿スイカのブランドをどう守る	P10
山下 誠治	読書活動の推進は	P10
勢田 昭一	新学校給食センターの運営方針決定後の職員の処遇は	P11
永田 紘二	有害鳥獣(猪・鹿)から農作物を守るための行政の役割は	P11

喫煙所利用

古家 茂臣 議員



Q 市民交流センター喫煙所の市民、職員の利用について

市民交流センターの屋外喫煙所は特に案内表示もないが、市民利用の現状を尋ねる。

市職員の平日の喫煙所利用は喫煙者と非喫煙者で休憩時間に不公平が生じる。民間の会社では昼休憩を40分、タバコ休憩を20分等、分ける取り組みも見られる。

さらに、喫煙所利用のための離席は地方公務員法第35条職務専念義務違反の可能性もあるが、この趣旨に沿った市職員の適切な利用がされているか尋ねる。

A 市民一定数利用、職員業務に支障のない範囲で適正利用

市民の利用状況については、平日の来庁者の利用のほか、土日祝日もイベント等開催時は喫煙所を開放しているので、一定数の方に利用されていると考える。

職員の適正利用については業務に支障のない範囲であれば、職務遂行の在り方としては許容されたと考える。利用の頻度や程度は、各所属長が現場の状況に応じ、責任を持って適正な管理・指導を行っている。

答弁者 総務部長



その他の質問

・市たばこ税の安定確保について

行政サービス

小林 文江 議員



Q マイナンバーカード関連事務における郵便局活用は

人口減少や高齢化が進む中、市民が住み慣れた地域で安心して行政サービスを受けられる環境づくりは重要である。特に高齢者や免許返納者、障がいのある方々や、コンビニ等がない中山間地域においては、身近な場所で行政手続きができる環境整備が求められている。

郵便局が実施したアンケートでは行政手続きに関する要望が多く寄せられており、市民ニーズを踏まえたマイナンバーカード関連事務の郵便局活用について見解を伺う。

A 市民ニーズ踏まえ研究継続

日本郵便株式会社からの申し出により、2019年3月に市民サービス向上や地域活性化を目的に包括連携協定を締結している。マイナンバーカード関連事務の郵便局活用については、現在導入予定はないが、導入自治体の状況を注視しながら研究していく。

また令和9年度はマイナンバーカード更新ピークとなり、約16,000件の手続きが見込まれることから、専用窓口の設置や高齢者施設への出張支援を実施しており、今後も状況に応じて窓口体制の強化を図りながら、円滑な住民サービスの提供に取り組んでいく。

答弁者 市民部長



その他の質問

・農福連携の具体的推進について
・「健幸都市やまが」に向けた庁舎空間の健康づくりへの活用について

補聴器購入助成

芋生 よしや 議員
日本共産党



Q 介護保険保険者努力支援交付金のさらなる活用を

新たに認知症総合支援として、難聴高齢者早期発見、早期介入などの取り組みが追加された。国の交付金を活用するのであれば、山形市「聴こえくつきり事業」は医、産、学、官が連携して、補聴器購入費の支援を行い、装着した方に定期受診でケアを行い、事業参加者の聴こえや活動意欲・行動等に生じた変化を把握し分析している。これを参考に、健幸都市宣言の取り組みとして、総合的な難聴高齢者対策や補聴器購入助成を検討すべきではないか。

A 介護予防充実に向けて見直しを図る

「聴こえくつきり事業」は、補聴器購入への助成のほか、普及啓発から早期発見、適切な対応、その後の継続的な支援に至るまでを一体的に実施する、先進的な難聴対策事業であると考ええる。

答弁者 福祉部長

幅広い視点からの「一次予防」に重点を置き、高齢者の自立した生活を支援するため、介護予防に総合的に取り組んでおり、その充実に向けて見直しを図っていく。

答弁者 市長



資料 山形市「聴こえくつきり事業パンフレット」

【過去の議会でも質問】

令和元年12月、令和7年6月、令和7年9月

その他の質問

・危険箇所改善その後について
・生活保護追加支給について
・中小企業への物価高騰対策について



道路環境整備



豊田 新二郎 議員

Q 市道の歩行環境整備について

- ①市道山鹿熊入線の歩道環境整備とバリアフリー対策について、本市の考えは
- ②市道山鹿熊入線緑町橋の老朽化対策と整備方針は

A 安全・安心な道路環境の整備を推進

①市道山鹿熊入線は、小学校の通学路でもあり、地域住民にとって重要な生活道路。歩道の老朽化による凹凸や車道との段差、横断歩道付近で歩道が傾斜する「波打ち歩道」が見られ、歩きにくい箇所がある。市では、交通量や歩行者の利用状況を踏まえ、通学路や幹線道路を優先しながら計画的な整備を進めている。今後も道路改修に併せて段差解消や勾配改善などのバリアフリー化を進め、誰もが安全・安心に利用できる歩道環境の整備に取り組む。



①歩道の凹凸と老朽化したゴムパット

②緑町橋は「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき定期点検を実施。令和元年度の点検結果を踏まえ、令和6年度にコンクリートの剥離や鉄筋腐食などの補修を行った。高欄は老朽化して見えるが、現時点で対策が必要な状態ではない。今後も5年ごとの法定点検を継続し、安全性の確保を最優先に、必要に応じて補修を実施するとともに、景観にも配慮した維持管理を進める。



②緑町橋

答弁者 建設部長

その他の質問

- ・スポーツを活用した地域経済の活性化とスポーツ施設整備について
- ・小学校付近の狭路・通学路における交通安全対策について



犯罪被害者支援



高松 佳美 議員
公明党

Q 犯罪被害者支援の充実について

- ①犯罪被害は決して他人事ではなく、誰もが被害者やその家族になる可能性がある。被害者等は事件による直接的な被害だけでなく、精神的苦痛や経済的負担、さらに周囲の無理解や心ない言動などによる二次被害にも苦しめられるため、安心して相談できる窓口や継続的な支援体制の整備が重要。本市における犯罪被害者等支援の相談窓口と関係機関との連携体制を問う。
- ②犯罪被害者等支援条例の制定実現について問う。

A 人権啓発課を窓口に来年度に条例制定へ

- ①本市では人権啓発課を犯罪被害者等支援の総合窓口と位置付け、犯罪被害に遭われた方々が直面する精神的、身体的、経済的な負担の軽減に向け、県の犯罪被害者等支援コーディネーターと連携しながら支援体制の構築を図っている。
- ②支援を行うことは、地方公共団体の重要な責務と認識している。被害者やその家族が再び平穏な生活を営むことができるよう、来年度条例制定に向けて取り組む。

答弁者 ①総務部長 ②市長



その他の質問

- ・RSウイルスワクチンの本市の取り組みについて
- ・屋外労働者の命を守る熱中症対策について

部活動の地域展開



工藤 彩友美 議員

Q 中学校部活動の地域展開における課題は

- ①少子化による部員数減少を踏まえた地域展開の課題と今後の方向性は
- ②送迎支援や安全管理の考え方は
- ③相談体制や指導環境の整備等をどのように進めるのか。

A 安全確保と環境整備を推進し活動機会の確保へ

- ①課題として指導者確保や運営費、補償制度の整備などがあり、令和9年度に全種目で休日活動の地域展開を目指す。
- ②送迎負担は重要な課題と認識しており、支援策の研究を進める。安全管理については、保険制度や事故対応のルール整備を進め、生徒と保護者が安心できる環境づくりに努める。
- ③生徒の悩みや不安に対応するため、指導者と学校が連携した相談体制を整備する。また、技術指導だけでなく人間形成にも配慮した指導を行い、現場の声を反映しながら制度の充実を図る。

答弁者 教育部首席教育審議員



【過去の議会でも質問】
令和7年12月

その他の質問

- ・学校給食に関する危機管理と安全提供について
- ・一般廃棄物処理について

受益者負担金



古川 和博 議員
清風やまが

Q 急傾斜地(がけ地)受益者負担金の在り方を問う

近年、豪雨災害が激甚化する中、急傾斜地崩壊対策事業は市民の生命・財産を守る重要な防災事業である。本市では受益者負担として総事業費の1%を徴収しているが、高齢化が進む地域では経済的負担も大きく、工事着手の足かせにならないか懸念される。市内には土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)が1,147箇所あり、防災・減災対策の観点から受益者負担の在り方について見解を問う。

A 当面の見直しは考えていない

防災事業の公益性は認めるものの、所有者責務や公平性の観点から受益者負担は必要であり、高齢化や負担感など将来的な課題は認識しているが、当面の見直しは考えていない。

答弁者 建設部長



その他の質問

- ・未来を見据えた公共施設の在り方について



幹線道路整備



金光 一誠 議員

Q 道路(市道)の整備方針について

本市の基幹となる幹線道路の整備については、道路法に基づき、国の補助事業や地方債等を活用し、道路の整備がおおむね進んでおり、安全で便利に通行できる交通の基盤が整っている。一方で幹線道路の一部に未改良区間が数箇所残っており、朝夕の通勤・通学に支障を来しているところが見受けられ、市民の方から道幅が急に狭くなっており、事故が起こらないか心配、どうにかならないだろうかと幾度も言われる。なぜ解決できないのか、その理由についてはいろんなケースがあり、担当部署も苦労されていると思う。未整備区間の事業をどのように進めていくのか伺う。

A 幹線道路の早期完成を目指す

一部区間においては道路用地の取得ができておらず、局所的に道路幅員が狭い未改良区間が残っている。幹線道路の拡幅改良は、地域交通網の充実や道路利用者の利便性の向上を図るため、沿線の地権者の皆さまをはじめ、地域の皆さまのご理解とご協力をいただきながら進めている。事業の実施に当たっては設計や測量、用地取得などの各段階で、さまざまな課題が伴うので、未改良区間の整備については、地域の皆さまに丁寧な説明を行い、早期の完成を目指して事業を推進していく。

答弁者 建設部長

その他の質問

- ・生活道路の速度制限について
- ・高齢者・地域福祉対策について
- ・公共施設の管理について



地下水について



隈部 賢治 議員

Q 有機フッ素化合物(PFAS)の検出に伴う行政の対応は

鹿央地区において有機フッ素化合物(PFAS)の基準値が超過し、住民の皆さまは不安な生活を送っておられる。行政による正確な情報提供と、迅速かつ丁寧な対応を求める。

浄水器設置の補助金については、1/2補助、上限10万円だけでなく、フィルター交換代についても考えていただきたい。1日でも早く住民の不安解消に向けてPFASの問題を伺う。

A 今後も熊本県と共同でPFASの原因調査に努める

今回のPFASの数値の件で地域住民の皆さまには大変、不安な思いをさせている。今回の原因究明については、時間がかかるものと考え。今後も熊本県と共同で数値を超過した周辺の聞き取りや飲用井戸の深さ等、原因調査に努めていく。

また、補助金についてもPFAS、硝酸性窒素等の数値等も含め内部で検討し、考えていく。

答弁者 市民部長



その他の質問

- ・山鹿市健幸都市宣言について

世界情勢による物価高騰への備え

永田 壮拓 議員



Q 物価高騰への市の対応を問う

ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化など、世界情勢の不安定化により、エネルギー価格や原材料価格の高騰が続き、市民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしている。本市の農畜産業では肥料や飼料、農業用資材の価格上昇が続き、農家経営への影響が懸念されている。

また、公共事業においても資材価格の高騰や供給不安による事業費増加、工期への影響が懸念されるほか、受注者側からは設計変更や工期延長に関する協議を申し出にくいとの声も聞かれる。そこで、行政運営や地域産業、公共事業への影響と、国や県の支援制度の活用、市独自の支援策、公共事業における設計変更や工期確保など、今後の対応について伺う。

A 国・県と連携し機動的に対応

物価高騰等を踏まえた地域経済対策については、情報収集と分析を行い、国や県の財源も活用しながら、補正予算による機動的な支援策を検討する。

農畜産業では、資材価格の上昇や供給不安が続いており、関係機関と連携し情報収集に努める。

また、公共事業では、最新の市場価格を反映した設計や十分な工期確保、設計変更への柔軟な対応を行うとともに、発注者側からも積極的に現場の実態把握に努め、受注者が協議しやすい環境づくりに取り組む。

答弁者 総務部長



日本一の和栗産地

松見 真一 議員

清風やまが



Q 日本一、和栗で稼げる山鹿市へ

「日本一、和栗で稼げる山鹿市」の実現に向け、やまが和栗の経済効果と今後のブランド戦略について市長に問う。

A 経済効果11億円超・博多大丸と連携

①栽培面積が666ヘクタール、生産量は824トン、栽培農家数が839戸となっており、栗農家の皆さまのご努力下、引き続き本市は、栽培面積など西日本一の産地としての地位を維持。外部委託による経済分析の結果、「くまもとやまが和栗スイーツフェア」の経済効果は約11億3,000万円、メディア露出181件、広告換算効果は約2億8,000万円に達した。

②昨年10月に博多大丸と地場産品連携協定を締結し福岡地域への宣伝を強化する。栗農家・物産・観光関係者がそれぞれに稼げる仕組みと、やまが和栗を次世代へつなぐ中・長期ビジョンを関係者と共有し、地域一丸となって日本一の和栗産地を目指す。

答弁者 ①農林部長 ②市長

【過去の議会でも質問】
令和5年3月、令和6年3月、令和7年3月

その他の質問

- ・行政改革とDX推進について



鳥獣被害の軽減



永田 紘二 議員

Q 有害鳥獣(猪・鹿)から農作物を守るための行政の役割は

(防護面)①有害鳥獣の防護については、山鹿市被害防止対策協議会を設立して協議を検討されていると思うが、過去3年間の設置実績および設置後の管理のチェック体制について問う。

(捕獲面)②有害鳥獣の捕獲については、県猟友会山鹿支部に委託をされているが、メンバー構成と過去3年間の捕獲状況等について尋ねる。また、捕獲方法や捕獲後の処理について調査をしているか問う。

A 防護と捕獲の両面から効果的な対策を行う

①防護(設置実績・管理)

過去3年間の設置実績は、ワイヤーメッシュ柵・設置延長49,916m、補助金4,830万3千円、電気柵・設置延長405,281m、補助金4,723万8千円。設置完了後には、確認検査をしており、今後も山鹿市被害防止対策協議会と連携して、効果的な維持管理に努める。

②捕獲(構成・実績・処理)

支部会員156名、平均年齢62歳。捕獲実績(過去3年間合計)猪5,596頭、鹿353頭(合計5,949頭)。委託料4,164万3千円(山鹿市分) 補助金3,050万円(熊本県分)。

引き続き猟友会と連携し、現場の実情把握に努めながら被害の軽減に努めていく。

答弁者 農林部長



【過去の議会でも質問】

令和2年12月、令和5年12月、令和6年9月



学校給食センター



勢田 昭一 議員

Q 新学校給食センターの運営方針決定後の職員の処遇は

新学校給食センター(令和10年8月下旬供用開始)の運営方針決定と決定後の給食調理職員の配置計画ならびに処遇について問う。

A 直営の場合:新給食センターに異動委託の場合:今後、詳細を決定

運営方針は「直営」あるいは「委託」の選択になる。直営の場合、現在、自校式給食室で任用している職員の大多数は新給食センターに異動を想定している。

さらに、センター方式になることで配送や配膳業務が必要となるため、新たに短時間勤務の会計年度任用職員が必要となる。

次に、委託の場合、委託先を公募するため、雇用条件等が変わることから、運営方針決定までに詳細を決定する。

答弁者 教育部長



その他の質問

- ・スクールバス(登下校・校外学習)・部活動遠征の安全管理について
- ・小規模特認校(鹿北小・中学校)取り組みの現状と成果について
- ・山鹿農業(ワイン用ぶどう・やまが和栗)の展望と課題について

図書システム



山下 誠治 議員

Q 読書活動の推進は

- ①市内小中学生のよりよい読書活動推進のため公立図書館と学校図書館のシステムを一本化する考えはあるか
- ②公立図書館職員と読書活動推進員の部署の一本化は
- ③電子図書館導入取組状況は

A 公立図書館と学校図書館のシステム連携について

①公立図書館と学校図書館のシステムは、それぞれ、令和11年11月までの5年リースとしており現在連携はしてない。今後、児童生徒の読書活動推進のため、図書館職員や読書活動推進員による協議の場を設け、情報の共有等を図り次回の更新時に備える。

②それぞれの施設職員として求める業務内容に違いがあるため、十分な検討が必要。今後も、それぞれの現場からの意見を集約し、相互理解と連携の強化に努める。

③これまで、県内自治体の先行事例を参考に検討を進めてきた。広域連携か単独導入か本市にとって最適な導入方法について、今後、さらに調査・研究を進め市民の皆さまにとって使いやすく、親しまれる電子図書館の実現に向けて取り組んでいく。



答弁者 教育部長

【過去の議会でも質問】

令和3年6月、令和4年6月、令和4年12月、令和6年6月、令和6年12月、令和7年6月

その他の質問

- ・指定管理者制度について

山鹿ブランド



原 芳郎 議員

Q 山鹿スイカのブランドをどう守る

- ①産地としての位置付けおよび、物価・資材高騰等での影響を把握し、価値を高める施策はあるか(山鹿スイカを本市のブランドとして守り育てていくための施策)
- ②今後、農地を維持し次世代へ継承していくための支援策をどう考えていくのか(山鹿スイカのブランドを今後どう守るのか)

A 持続可能な産地づくりに取り組む

- ①農林水産省が公表している令和6年度の統計データによると、熊本県は全国1位の生産量であり、熊本県の統計では、山鹿市は県内2位で、スイカの主要産地である。栽培面積及び収穫量は年々減少傾向。また、農業用資材など高騰していることは、十分把握している。本年3月に、JA鹿本・鹿本地域振興局・山鹿市が連携し「スイカ産地の維持・発展」を目指したキックオフ会議を開催。専業農家の後継者育成や、スイカ農家の新たな担い手の確保に向けた取り組みを進める。

- ②スイカは、本市の農業経済を支える非常に重要な基幹産業で、高品質・ブランド力は、全国的にも高く評価されているが、生産者の高齢化や後継者不足、気候変動による農業環境の変化など、産地を取り巻く課題が深刻化している状況は認識している。生産者の方々が安心して営農を続けられる体制を整備していく。JA鹿本担い手育成センターを活用し、新規就農者の育成を積極的に取り組む。JA鹿本統一ブランド「夢大地かもと」の価値の維持向上と生産技術の向上を目指し、連携を密にしながらPR活動を実施する。地域が一体となった持続可能な産地づくりを目指す。

答弁者 ①農林部長 ②市長

その他の質問

- ・耕作放棄地について
- ・ふるさと納税について



山鹿スイカの収穫風景

令和8年(第4回)6月定例会における審議結果表

全会一致で原案可決等された議案

補正予算	令和8年度山鹿市一般会計補正予算(第2号)	人 事	人権擁護委員の推薦について(撤回承認)
	令和8年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		人権擁護委員の推薦について
			人権擁護委員の推薦について
条 例	山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例	報 告	令和7年度山鹿市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
	山鹿市景観条例の一部を改正する条例		令和7年度山鹿市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について
	山鹿市火災予防条例の一部を改正する条例		令和7年度山鹿市工業団地整備事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
契 約	工事請負契約の締結について(追加議案)		令和7年度山鹿市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について

※芋生 よしや議員は欠席

政務活動費の活用

山鹿市議会の政務活動費は、「山鹿市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員一人に対し月額2万円(年額24万円)が、毎年度4月に当該年度分として交付され、住民福祉の増進を図るために必要な議員活動に要する経費に使うことができます。毎年5月末にホームページで公表されますので、ぜひご覧ください。



山鹿市政務活動費

検索

私は〇〇に使いました!

<広報費>

活動報告の発行に使っています。



<要望・陳情活動費>

議員が要望および陳情活動を行うために必要なものに使っています。



《研修費》

自ら企画・開催する研修会に要する経費および、各種団体等が開催する研修会への参加に要する経費に使っています。



<事務所費>

議員として行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費に使っています。



<資料購入費>

書籍を購入し、政策づくりや一般質問などに活用しています。



<広聴費>

住民からの市政および議員活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に使っています。



<調査研究費>

議員が行う市の事務、地方行政等に関する調査研究および調査委託に要する経費に使っています。



※事務所費のうちの12,000円は、議会タブレットの通信費(一部負担)です。



議会をCheck!

～傍聴された皆さんの声～

本会議や委員会のように、間近で見ることができます。市政を知る第一歩として、ぜひお気軽にお越しください。事前の申し込みは不要です。

傍聴された皆さんの声を紹介します!

市政に参加する必要性を感じました。

初めて傍聴しました。議員の質問に地域や市民の声がいかに反映されているのを感じ、改めて市政に参加する必要性を感じました。ありがとうございました。



50代・鹿本地域

質問の事前通告制について意見があります。

質問は通告制なので事前に入力し、モニターに反映されたら誤字脱字もない。また、市執行部の答弁もAI利用や議員と質問の打ち合わせをしてあるならば、前もって入力しておき、その後変更があれば仕方ないが、検討されてはどうか。



80代・山鹿地域

熱量を感じる議会に。

初めて傍聴させていただきました。質問においても、答弁においても本の読み合いみたいで熱量を全く感じない議会だと思いました。もう少し突っ込んだ質疑応答をお願いしたい。感情の込められた議会を見たい。



70代・山鹿地域

条例制定に向けて取り組まれていると聞いてとても良かったです。

議員が訴えた、犯罪被害者等支援条例の制定に向けて、今後取り組まれていくことが分かりとても良かったです!



60代・山鹿地域

9月は決算審査があります

決算審査ってなに?

決算審査は、市のお金が正しく使われたかを確認し、次の年の予算や施策に生かすためにとても大切な仕事です。

① 市のお金を集めます

市は、市民の皆さんからの税金などを集めて、福祉や教育、道路整備など、さまざまな事業に使います。



② お金を何に使ったかをまとめます

一年間にどのくらいのお金を、何に使ったのかをまとめて「決算書」を作ります。



③ 議会がチェックします

議会では、決算書の内容を詳しくチェックします。「ムダはなかったか?」「効果はあったか?」などの確認をします。



④ 次のまちづくりに生かします

チェックの結果を基に、よりよいまちづくりのための提案や改善につなげます。



9月議会のご案内

開会日

8月28日(金)
午前10時 開会予定

一般質問(2日間)

9月8日(火)・9日(水)
一般質問は2日間行われます